



Integrating
the Healthcare
Enterprise

IHE-Japan 2025コネクタソン 実施要項

一般社団法人日本IHE協会
接続検証委員会

実施概要

- 日程：2025年10月20日（月）～24日（金）
10月19日（日） 搬入、据付作業日
- 会場：東京都立産業貿易センター 台東館 7階展示場
〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-6-5
浅草駅 徒歩5分（東京メトロ、都営地下鉄、TX、東武線）
- 試験募集ドメイン：

放射線検査	内視鏡
循環器	患者ケアデバイス
臨床検査	ITインフラストラクチャ
放射線治療	眼科

東京都立産業貿易センター 台東館



〒111-0033

東京都台東区花川戸 2-6-5

TEL: 03-3844-6190

<https://www.sanbo.metro.tokyo.lg.jp/taito/>

コネクタソン参加費

消費税別

	S会員	A会員	会員外
基本参加費	500,000円	500,000円	600,000円
システム参加費 (1システムあたり)	100,000円 昨年から遡る連続参加回数に 応じて下記システム数分の参 加費を免除 0回:なし 1回:1システム 2,3回:2システム 4回以上:3システム	100,000円 昨年から遡る連続参加回数に 応じて下記システム数分の参 加費を免除 0,1回:なし 2,3回:1システム 4回以上:2システム	200,000円
追加コマ料金 (1コマあたり)	10,000円	10,000円	10,000円

- 1システムの参加費には以下が含まれます:
1コマ(机1台+椅子2脚)、電源、ネットワーク、IPアドレス、運営サポート、コネクタソンシール
システム数以上に追加のコマ(机)が必要場合は、追加コマ料金をお支払いください。
- リモート接続の場合は別途10万円/サイトを本年度より申し受けます。
- 結果表にシステム名を掲載する場合は、費用を別途申し受けます。2万円/システム(予定)。
(コネクタソン結果が出てからお申し込みください)。



その他併設イベント参加費

• 国際プラグアソン参加費用

¥100,000- / 1 ベンダ・組織 消費税別

- 会場の収容人数の関係上、基本的に1ベンダ・組織で最大5名までの参加とさせていただきます。
- 募集する4トラック全てに参加申し込みできますが、2トラックを並行で進行するスケジュールとなっており、1名につき最大2トラックのみの参加となります。予めご了承ください。
- コネクタソン参加ベンダは、国際プラグアソンの参加費は免除となります。
- ベンダ・組織での実際の接続検証に際しては、他の参加ベンダ・組織に支障とならない程度の数のシステムを持ち込むことができますが、あまりに数が多い場合、ファシリテータの判断によって一部制限をする可能性があります。
- プラグアソンは実際の接続試験作業を含みますので、募集したトラックの申し込みが極めて少ない場合、あるいは募集締め切り後のキャンセル状況によっては、そのトラックはキャンセルされる場合があります。

• EHDS & EEHRxF ワークショップ参加費用

¥1,000- / 1 名 含消費税

- コネクタソン参加ベンダ、あるいは国際プラグアソン参加ベンダ・組織からの参加者は、こちらの参加費は免除となります。ただし、会場の収容人数の関係上、基本的に1ベンダ・組織で最大5名までの参加とさせていただきます。
- 事前申し込み制です。オンラインで参加の方には、ご入金確認後に参加用のURLをご連絡いたします。会場でご参加を希望の方は当日会場までお越しください。なお、当日、会場での参加申し込みはお受けできませんので、予めご了承ください。

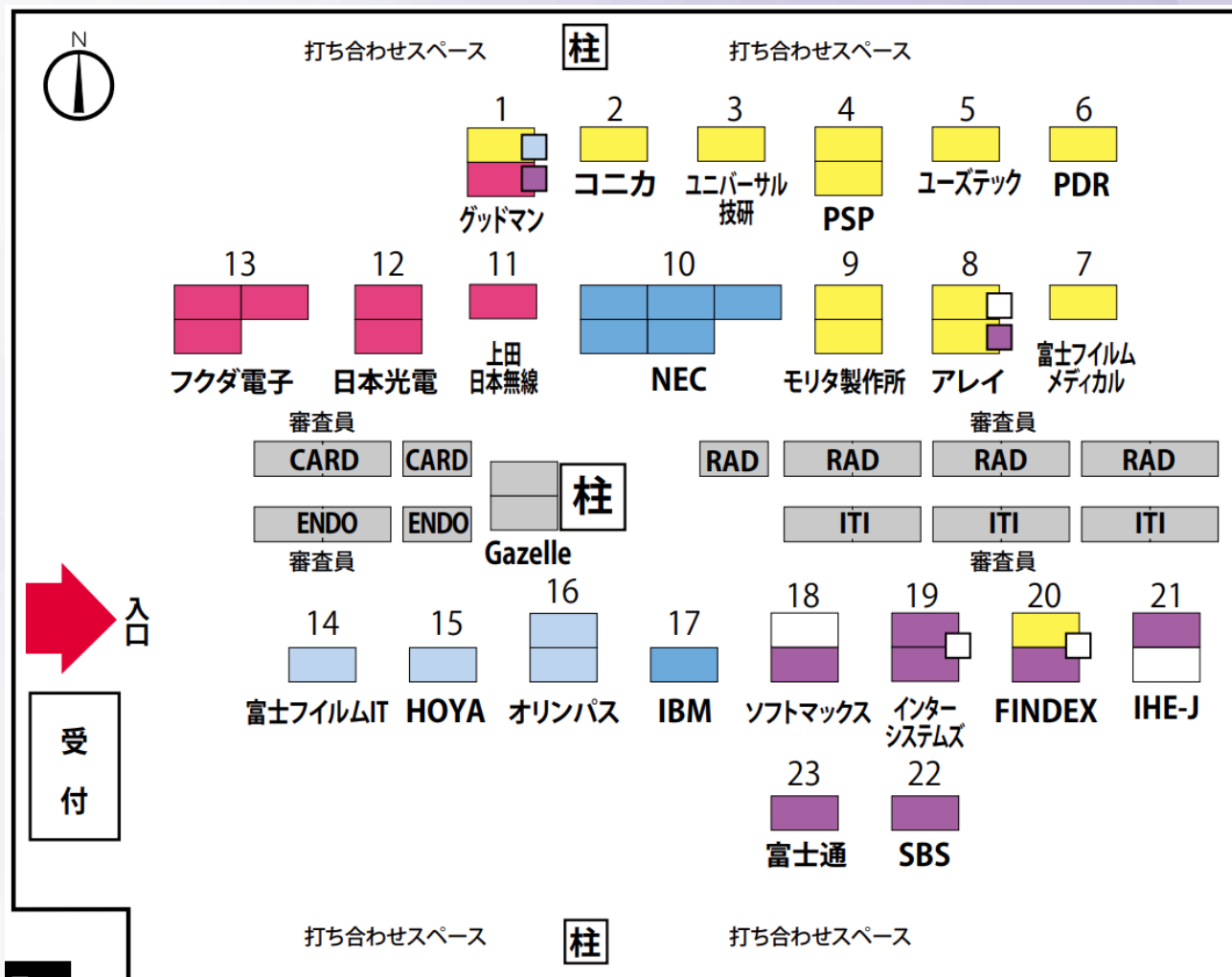
参加システムの要件

- 対象統合プロファイルを実装した製品もしくは製品化予定の試作品
 - 同一プログラムを実装したエミュレータ等でも可
 - 接続検証が可能であればサブシステムでも可
- アクタに要求されるトランザクションを全て実装していること
- テスト仕様に要求されるコード・マスタ、試験用データを設定しておくこと

参加者の要件

- 接続検証において指摘された事項についてソフトウェア等の修正が可能な技術者が参加すること
- 接続検証に関する相手のベンダとの交渉を、自発的また友好的にできること
- 公用語は日本語としますが、外国ベンダー参加の可能性があります。運営側にて英語のサポートをいたします。

2024年度のデスク配置（参考）



	ベンダー名	No.
ア	アレイ 株式会社	8
	インターシステムズジャパン 株式会社	19
	上田日本無線 株式会社	11
	株式会社 SBS 情報システム	22
	オリンパスメディカルシステムズ 株式会社	16
カ	株式会社 グッドマン	1
	コニカミノルタ 株式会社	2
サ	ソフトマックス 株式会社	18
ナ	日本アイ・ビー・エム 株式会社	17
	一般社団法人 日本 IHE 協会	21
	日本光電工業 株式会社	12
	日本電気 株式会社	10
ハ	PDR ファーマ 株式会社	6
	PSP 株式会社	4
	株式会社 ファインデックス	20
	フクダ電子 株式会社	13
	富士通 Japan 株式会社	23
	富士フィルムメディカル 株式会社	7
	富士フィルムメディカルITソリューションズ株式会社	14
	HOYA 株式会社	15
マ	株式会社 モリタ製作所	9
ヤ	株式会社 ユニバーサル技研	3
	株式会社 ユーズテック	5

会場：東京都立産業貿易センター台東館 6F

※参加の状況により、デスク配置については毎年変化します。
 ※今年はプラグアソンのエリアが追加されます。

2025 コネクタソン ワークショップ 2024/5/9

コネクタソン実施スケジュール

コネクタソンワークショップ	5/8	コネクタソン実施要領、手順説明、ドメイン別の説明（オンラインイベント）
コネクタソン参加申込	5/9～6/30	Web申請管理システム・Gazelleで登録を行う
参加ベンダーワークショップ	7/7～9 予定 (3日間)	コネクタソン実施詳細・事前検証・ドメイン別の審査基準についての説明（オンラインイベント）
Gazelle登録修正	7/上～9/上	登録したシステムの内容に変更があれば修正
事前検証	7/下～9/下	ツールを用いた事前検証を実施、ログをGazelleへ提出（指示のあったプロファイルのみ）
IPアドレス付与・承認	10/上	Gazelle登録システムにIPアドレスを付与
コネクタソン当日	10/20～24	10/19（日）午後は機器搬入と環境設定

コネクタソン参加の手順

- 参加システムを開発する
 - ドメイン、統合プロファイル、アクタを決める
 - トランザクションを実装する
 - 事前検証ツール等で検証を行う
- 参加申し込みを行う
 - 申請システムで会社情報・窓口、机台数・システム環境、メーリングリストを登録・申請
 - Gazelleでドメイン、統合プロファイル、アクタを登録
 - 申請システム・Gazelle にて申し込む
- 参加費を支払う
 - 申し込み内容に応じてIHE協会から請求書が送られるので、速やかに支払うこと
 - 原則として、払い戻しはしません（COVID19の影響で中止／撤退の場合は払い戻し）。
- 事前検証を実施する（一部プロファイル）
 - 参加ベンダワークショップで詳細を説明します
 - その後、配布したツールとの対向試験を実施します
 - 一部、IHE-USA等が開発したツールも使う場合があります
 - ツールが出力したログを事務局に提出します
 - 問題があれば指摘しますので、対応を行ってください
- テストシナリオを確認する
 - Gazelle にてテスト内容を確認する
 - 要求事項への対応・準備を行う
- コネクタソン当日を迎える

コネクタソン参加申し込み

- Web申請管理システムおよびGazelleを用いた申し込み登録
 - <https://support.ihe-j.org/authentication/login>
 - 昨年参加された会社は、アカウントが残っていますので、適宜修正して使用が可能
- 申し込み期間：5月9日から6月30日まで
- 登録内容
 - 会社情報（新規の方のみ）
 - 連絡窓口代表者情報
 - 請求書送付先情報
 - メーリングリスト登録希望者
 - 使用電力量
 - ネットワーク関係
 - 搬入・出車両
 - 設置スペース（机、椅子、床置スペース）
 - リモート接続参加
 - システム情報（Gazelleで登録）
 - システム名
 - 実装するドメイン、統合プロフィール、アクタ、オプション
- コネクタソンシールについては別途事務局より登録確認のご連絡の際に、同時申し込みの確認を申し上げます。
- 申し込み手順については、後ほど詳しく説明します

コネクタソン実施環境

- スペース
 - 1システムあたり机（1.8 x 0.9m）1台を用意
 - 不足する場合は、追加申請（有料）
- 電源
 - 100V50Hz電源を用意 200Vも対応可
 - 必要電力、コンセント口数を申請
- ネットワーク
 - 1000BASE-TのSwitching HUBを用意
 - 固定IPアドレス数、HUBのポート数を申請
 - DHCP、無線LANも用意
 - Internet 接続も可
 - Internet 経由のリモート接続での参加も可能（本年度より有料）
 - ネットワークセキュリティは各自で対策をお願いします
- その他
 - 参加札等を入り口で配布
 - 空きデスクの一時利用はできますが、仕切り等はありません。
 - 昼食は、付近のレストラン、コンビニ等をご利用ください

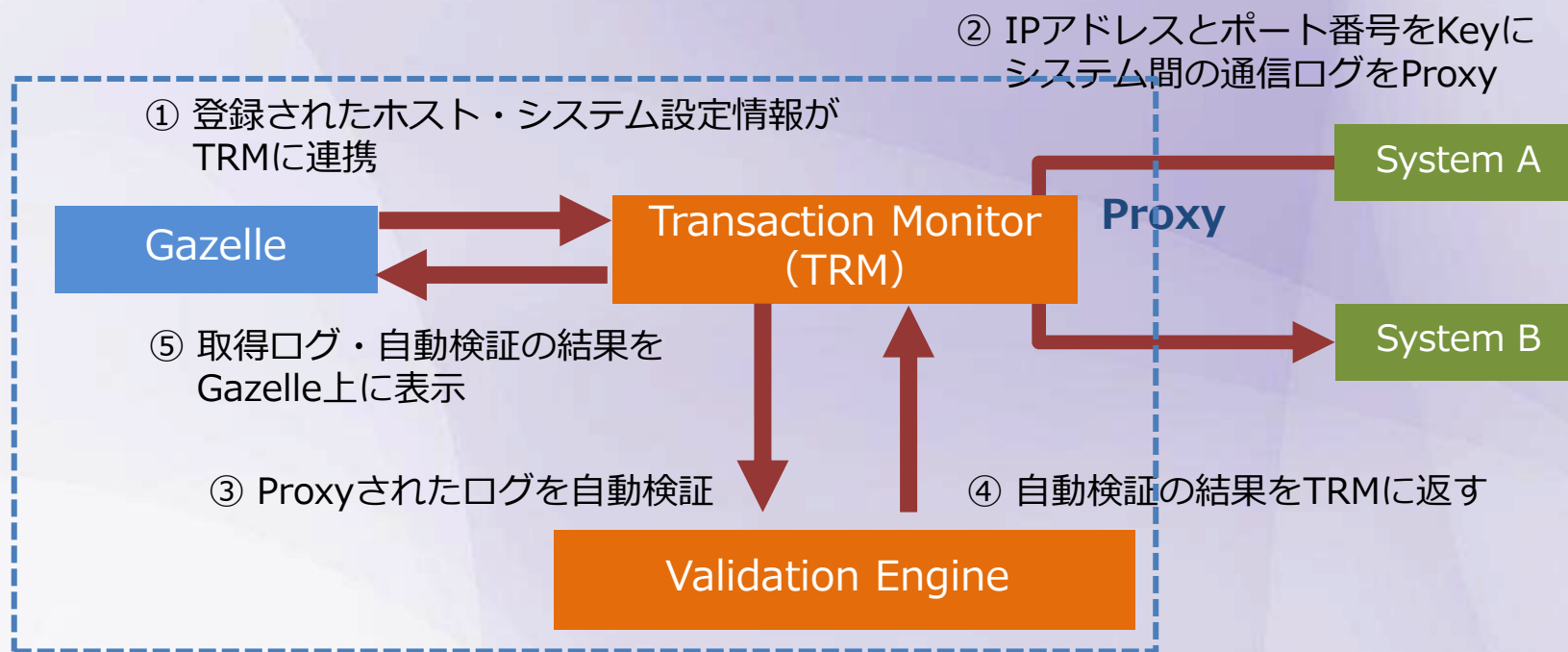
接続検証ツール環境

- Gazelle
- Transaction Monitor
- Validation Engine

クラウドへ

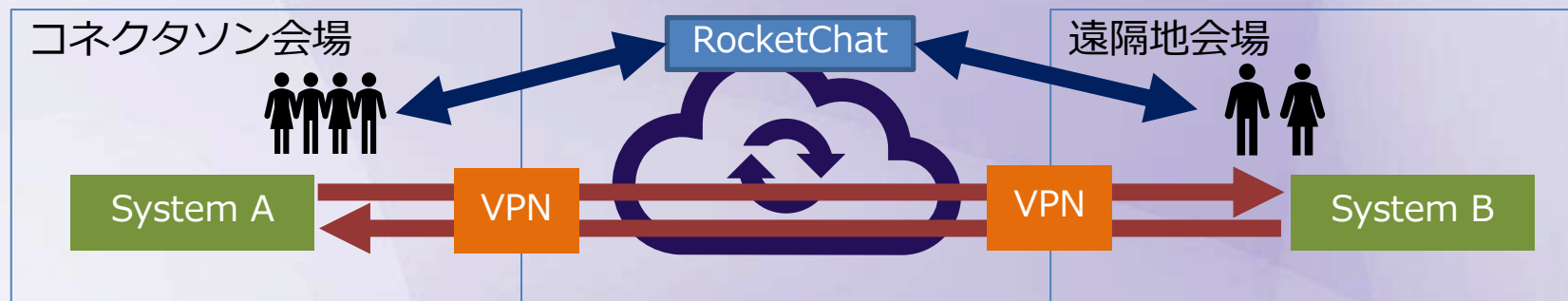


IHE コネクタソン
専用のプライベート
クラウドサービス
(AWS)



リモート接続環境

- 遠隔地からVPNを利用してコネクタソン会場へ接続可能に ⇒ 対象台数を増やします
- コミュニケーションツール（RocketChat）を導入します。



※VPNリモート検証参加にあたっては、VPNブリッジの用意が必要となります。

= PacketiX VPNをインストールしたブリッジマシンが必要です。

※VPNリモート参加の際は、事前の検証環境への接続確認にご参加願います。

RocketChat による コミュニケーションサポート

The screenshot displays the RocketChat web interface. On the left is a dark sidebar with a channel list including '# RAD_monitor' and '# AllAnnouncement'. The main area shows the '# AllAnnouncement' channel with a header bar indicating '28 件の新しいメッセージが 2021/10/22 以降に投稿されています'. A message from 'IHEJ_TEST_toguchi' (Admin) is visible, dated '午前11時25分'. The message content includes a greeting, a request for system-related announcements, and a link to a RocketChat invite page. Below the message, there are notifications for users 'fuijifilm_kato' and 'ryukyu_shotaharumoto' who have joined the channel. The bottom of the interface shows a message input field with a smiley icon and a plus sign for additional actions.

Y. 家 検索 地球 三 四

チャンネル

R # RAD_monitor

A # AllAnnouncement

ダイレクトメッセージ

I O ihej_card_nakano

A # AllAnnouncement ☆

最初の未読へ移動 28 件の新しいメッセージが 2021/10/22 以降に投稿されています 既読にする

各位 :
Gazelle担当です。
Gazelleを経由した検証ログの取得についてご連絡させていただきます。
テストインスタンスページのログ表示ウィンドウ上で、ログを取得する際に [記録開始] [記録停止] ボタンをクリック頂きますが、
その際に短い間隔で開始 - 停止をクリックする。もしくは記録開始停止を短い間隔で繰り返すなどの操作を行うと、
ログが非表示になる等の不安定になる事象が確認されています。

ログが表示されることを確認しましたら30秒〜1分程度の時間をおいて頂いて[記録停止]を押していただきますと
表示が安定する事を確認しておりますので、お手数ではございますがご対応の程よろしく願いたします。
※通信ログが消失する事はございませんので、既に通信を行なったものの非表示になったログがある場合はGazelle担当まで声をお掛けいただけますと幸いです。

I IHEJ_TEST_toguchi Admin 午前11時25分
各位 :
Gazelle担当です。
システム関連のアナウンスを #SystemAnnouncement で行っておりますので、
こちらに参加されていないご担当者様がいらっしゃいましたら参加の程よろしく願いたします。

nnouncement
<https://go.rocket.chat/invite?host=chat.cloud-gazelle-ihej.net&path=invite/3ZSX75>

F fuijifilm_kato 午後4時52分 チャンネルへ参加しました。

2021年10月28日

R ryukyu_shotaharumoto 午後1時54分 チャンネルへ参加しました。

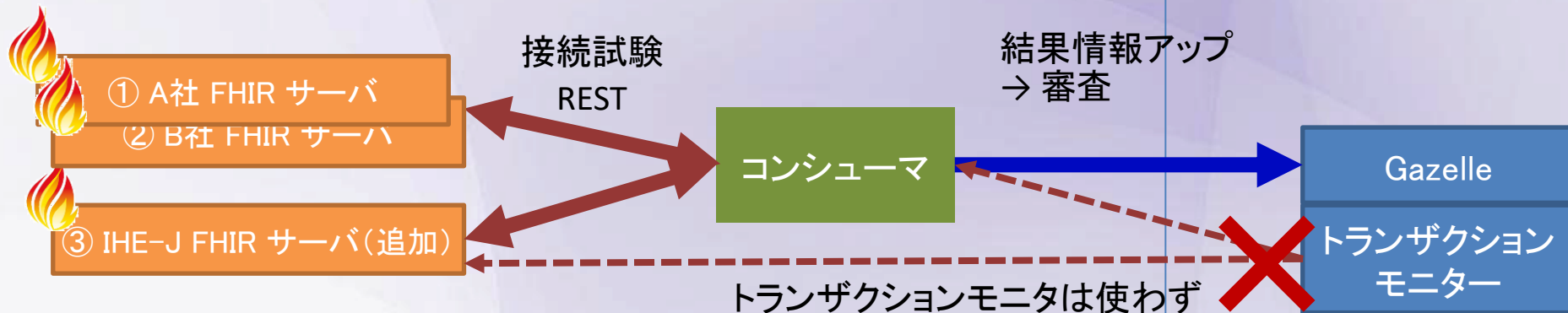
😊 メッセージ

B i s </> ↩ \[KaTeX]

FHIRプロファイルの検証環境

- 検証に必要なFHIRサーバが参加者不足で少ない場合は、IHE側で準備、追加します。
- トランザクションモニターは使わず、直接コンシューマからサーバにアクセスし、ログやJSONファイル、画面キャプチャ等の結果情報をGazelleにアップして審査員が審査します。

コネクタソン会場



コネクタソン Week のスケジュール

	10/19 (日)	20(月)	21(火) ~22(水)	23(木)	24(金)
8-9:00	設営 工事	準備作業＋個別接続テスト			
10:00		個別接続テスト＋審査			審査 のみ
11:00					
12:00		昼休み			
13:00		個別接続テスト＋審査			審査 のみ
14:00	搬入				
15:00	設置 設定				搬出
16:00					
17:00	後片付け				
18:00	2025 コネクタソン ワークショップ 2024/5/9				

機材の搬入出

- 10月19日（日）PM 1:00～ 搬入可能です
 - 自社手配車両（3t車まで）の場合は、車両証が必要ですので参加申込時に申請してください
 - 3tを超える車両は使用できません。
使用せざるを得ない場合は日本IHE協会事務局にご相談ください。
 - 宅配便利用の場合の送付先は以下になります
 - 荷物は該当の机または近傍に開封しないで配布しておきます。
〒111-0033
東京都台東区花川戸 2-6-5
東京都産業貿易センター 台東館
7階展示場「IHE-J 2025 コネクタソン」
会社名を記載してください
- ※着荷日時は10/19 13:00以降で指定してください。
(指定日時以前は会場では荷物預かりは実施していないため)
- 搬出の際の宅急便（ヤマト運輸・着払い）については、事務局にて手配が可能です。
 - コネクタソン期間中に受付までお申し出ください。
 - 他の宅配業者への依頼は、各自行ってください。

接続検証の手順

- 接続相手のシステムを探す
 - Gazelle等で検証したいプロフィールに参加するベンダを探し、直接ベンダと検証実施を交渉する
- 相手のシステムとの接続・通信を行う
 - まずは直接接続にて問題無く通信ができることを確認する
 - 問題がある場合は、ベンダ間で協議し、解決しない場合は審査員に相談する
 - トランザクションモニタを通す接続に換え、テストシナリオに従い、全てのステップを実施する
 - シナリオおよび審査員の指示に従いエビデンスをGazelleにアップする
 - 実施ステータス「審査依頼」をGazelleに入力する
 - 順次審査員が審査を行うので、他のテストを進める
 - 審査員が「一部合格」ステータスをつけた場合、コメントの指示に従う
 - 審査員が「合格」ステータスをつけた場合、その検証は完了となる
- 必須のテストシナリオに関し、他社3システム以上と接続検証を行う
 - 相手システムの組み合わせが2社以下の場合、審査員に相談する
 - 必須シナリオに関し3システム以上との検証完了が、合格の要件

審査について

- 審査基準書（公開）に従い、下記の情報を確認することで実施
 - トランザクションモニタで取得したメッセージの検証結果
 - Gazelleにアップされたエビデンス
 - その他、システムの表示や記録情報
- 審査員
 - 日本IHE協会 各ドメインの技術委員が中心
 - 自社の審査には関係しないなど中立性を確保
 - 医療関係者等の外部審査員を公募予定
 - 医療施設勤務者が対象で、医療情報技師会等を通じ募集
- 審査結果はすみやかにGazelleに反映する
 - 異議があれば審査員まで申し出てください
- 最終的な合否判定は、コネクタソン終了後にまとめて実施する
 - 12月下旬を予定

コネクタソンの結果の扱い

- 結果の公表
 - 会社毎の合格した統合プロフィール・アクタについて、一覧表にて公表（12月下旬を予定。下記は昨年度の例）
 - <https://www.ihe-j.org/file2/connectathon-2024/IHE-2024-ConnectathonResults-2025.01.15.pdf>
 - World WideのDB (Connectathon Results) にも登録いたします（EUの管理担当者に依頼しており、掲載までに時間がかかる場合があります）
 - <https://connectathon-results.ihe.net/>
- 統合宣言書（Integration Statement）
 - 各社でシステム単位の統合宣言書を作成し公表してください
 - World WideのDB (Product Registry) にも登録を推奨します。
 - <https://gazelle.ihe.net/content/product-registry>
- コネクタソンは IHE による製品認定ではありません。
合格製品の相互運用性を保証するのはベンダ自身です。



Integrating
the Healthcare
Enterprise

ご清聴ありがとうございました。

ご質問は、コネクタソン事務局まで
ihe-cnt-office2025@ihe-j.org